

平成27年 11月 20日

所属 教育委員会事務局文化財保存課

担当 記念物・埋蔵文化財係

電話 0742-27-9866

平成27年11月20日（金）に開催されました、国の文化審議会（会長 宮田 亮平）において、史跡名勝天然記念物等の指定の答申がおこなわれました。そのうち奈良県に関係するもの（5件、特別史跡 藤原宮跡（追加指定）、史跡 丸山古墳（追加指定及び一部解除）、史跡 奈良山瓦窯跡（追加指定及び名称変更）、史跡 伝飛鳥板蓋宮跡（追加指定））、史跡 熊野参詣道（追加指定、和歌山県域のみ））について、お知らせします。

## 特別史跡の追加指定 1件

1. 名称 藤原宮跡（ふじわらきゅうせき）
2. 所在地 橿原市高殿町、醍醐町外
3. 面積 既指定地 : 879,730.61 m<sup>2</sup> 追加指定地 : 4,968.49 m<sup>2</sup>
4. 概要 持統天皇8年（694）から和銅3年（710）まで営まれた古代の都城あと。藤原京跡の中心部に位置し、約1km四方の区画内に内裏・大極殿、役所等が建てられた。今回、条件の整った部分を追加指定する。

## 史跡の追加指定及び一部解除 1件

1. 名称 丸山古墳（まるやまこふん）
2. 所在地 橿原市五条野町、大軽町
3. 面積 既指定地 : 72,869.18 m<sup>2</sup>  
追加指定地 : 370.00 m<sup>2</sup> 指定解除地 : 366.00 m<sup>2</sup>
4. 概要 全長約330mに及ぶ古墳時代後期の最大規模の前方後円墳。昭和44年の史跡指定告示において周庭帯部分の指定地において錯誤が認められたため、追加指定及び一部解除を行う。

## 史跡の追加指定及び名称変更 1件

1. 名称 奈良山瓦窯跡（ならやまかわらがまあと）  
歌姫瓦窯跡（うたひめかわらがまあと）  
音如ヶ谷瓦窯跡（おんじょがたにかわらがまあと）  
市坂瓦窯跡（いちさかかわらがまあと）  
梅谷瓦窯跡（うめたにかわらがまあと）  
鹿背山瓦窯跡（かせやまかわらがまあと）  
中山瓦窯跡（なかやまかわらがまあと）
2. 所在地 奈良県奈良市中山町外、京都府木津川市
3. 面積 既指定地 : 38,310.85 m<sup>2</sup> 追加指定地 : 1,024.55 m<sup>2</sup>
4. 概要 中山瓦窯跡は、平城宮北方の奈良山に分布する瓦窯の中でも最も早い奈良時代初頭から前半期に操業していた瓦窯跡。平城宮第一次大極殿に瓦を供給するなど、平城宮・京の造営過程を知る上で極めて重要。史跡奈良山瓦窯跡に中山瓦窯跡を追加指定し、名称を変更

する。

## 史跡の追加指定 2件

1. 名称 伝飛鳥板蓋宮跡（でんあすかいたぶきのみやあと）
2. 所在地 高市郡明日香村大字岡
3. 面積 既指定地 : 9,308.00 m<sup>2</sup> 追加指定地 : 23,812.08 m<sup>2</sup>
4. 概要 舒明天皇2年（630）から持統天皇8年（694）の藤原宮遷都に至るまでの間、飛鳥に営まれた歴代天皇の宮跡。発掘調査の結果、飛鳥岡本宮<sup>あすかおかもとのみや</sup>、飛鳥板蓋宮<sup>あすかいたぶきのみや</sup>、後飛鳥岡本宮<sup>のちのあすかおかもとのみや</sup>、飛鳥浄御原宮<sup>あすかきよみはらのみや</sup>の遺構が重複することが判明。今回、宮跡の中核部分を追加指定する。

1. 名称 熊野参詣道（くまのさんけいみち）
2. 所在地 和歌山県田辺市・新宮市・海南市・有田市・東牟婁郡那智勝浦町・串本町・西牟婁郡白浜町・上富田町・すさみ町・有田郡広川町・伊都郡高野町、三重県尾鷲市・熊野市・度会郡大紀町・北牟婁郡紀北町・南牟婁郡御浜町・紀宝町、奈良県吉野郡野迫川村・十津川村
3. 面積 追加指定後延長距離 : 214.2 km 追加指定后面積 : 138.6 ha
4. 概要 平安時代より中世・近世を通じて利用された熊野三山への参詣のための道。中辺路<sup>ほくそぎ</sup>の北郡越<sup>ごえ</sup>と赤木越<sup>あかぎごえ</sup>は、平成27年に指定された。今回、条件の整った箇所を追加指定する。